



2024年5月8日

各 位

会 社 名 竹田iPホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 COO 木全 幸治  
 (コード番号 7875 東証スタンダード・名証メイン)  
 問合せ先 常務取締役 CFO 細野 浩之  
 (TEL 052- 871-6351)

## 業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月13日に公表した2024年3月期の通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 [A]	32,000	800	800	650	78.67
今回修正予想 [B]	31,669	820	932	851	103.00
増減額 [B-A]	△ 331	20	132	201	
増減率 (%)	△ 1.0	2.5	16.5	30.9	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	32,863	939	1,061	840	102.31

## 修正の理由

世界半導体市場の回復の遅れにより半導体関連マスク事業が低迷し、物販事業では大型の機械販売が次年度にずれ込んだため、売上高が前回予想を下回る見込みとなりましたが、営業利益は計画通りに推移いたしました。経常利益は営業外収益の上振れにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、半導体関連マスク事業を行う海外子会社PROCESS LAB.MICRON VIETNAM CO.,LTD.(所在国:ベトナム社会主義共和国)が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失41百万円を特別損失に計上いたします。また、同社にて貸倒引当金繰入額49百万円(本日公表「当社子会社における業務上の横領に関するお知らせ」をご参照ください。)を同じく特別損失に計上いたしますが、当社で当初予定しておりました固定資産の除却(固定資産除却損80百万円の計上)を延期したことや繰延税金資産の増加などにより、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても前回予想を上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2023年11月13日発表)	—	—	—	14.00 (普通配当12.00) (記念配当 2.00)	24.00 (普通配当20.00) (特別配当 2.00) (記念配当 2.00)
今回修正予想	—	—	—	16.00 (普通配当14.00) (記念配当 2.00)	26.00 (普通配当22.00) (特別配当 2.00) (記念配当 2.00)
当期実績	—	10.00 (普通配当 8.00) (特別配当 2.00)	—		
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	—	8.00	—	14.00 (普通配当12.00) (記念配当 2.00)	22.00 (普通配当20.00) (記念配当 2.00)

2024年3月期 第2四半期末配当における特別配当は、特別利益(固定資産売却益)の計上によるものであります。

2024年3月期 期末配当における記念配当は、創業100周年の記念配当であります。

2023年3月期 期末配当における記念配当は、持株会社体制移行の記念配当であります。

#### 修正の理由

当社は、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを基本とし、業績、配当性向に加え、企業体質強化のための内部留保にも配慮しながら、総合的に勘案する方針をとっております。このうち内部留保金は、中長期的な観点から成長が見込まれる分野の事業拡大に向けた設備投資、M&Aと研究開発投資などを中心に、有効活用することを基本としております。

当初、2024年3月期の期末配当金は、創業100周年の記念配当2円を含めまして14円を予想しておりましたが、上記の方針及び今回の業績予想の修正を踏まえまして、普通配当2円を増配して16円とすることいたしました。この結果、年間配当金は中間配当金10円と合わせまして26円となります。

以上